

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2018-511446

(P2018-511446A)

(43) 公表日 平成30年4月26日(2018.4.26)

(51) Int.Cl.
A63H 33/00 (2006.01)F1
A63H 33/00 301Zテーマコード(参考)
2C150

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全9頁)

(21) 出願番号 特願2017-554405 (P2017-554405)
 (86) (22) 出願日 平成28年4月11日(2016.4.11)
 (85) 翻訳文提出日 平成29年11月7日(2017.11.7)
 (86) 国際出願番号 PCT/GB2016/051013
 (87) 国際公開番号 W02016/166517
 (87) 国際公開日 平成28年10月20日(2016.10.20)
 (31) 優先権主張番号 1506362.1
 (32) 優先日 平成27年4月15日(2015.4.15)
 (33) 優先権主張国 英国(GB)

(71) 出願人 517355752
 ホーキンス, デイヴィッド イアン
 HAWKINS, David Ian
 イギリス オックスフォードシャー州 オー
 エックス29 7キューユー, イェルフ
 オード, キャレーレン, ブリーチファ
 ムハウス
 (74) 代理人 110001302
 特許業務法人北青山インターナショナル
 (72) 発明者 ホーキンス, デイヴィッド イアン
 イギリス オックスフォードシャー州 オー
 エックス29 7キューユー, イェルフ
 オード, キャレーレン, ブリーチファ
 ムハウス

Fターム(参考) 2C150 DA37 DD14 EH16

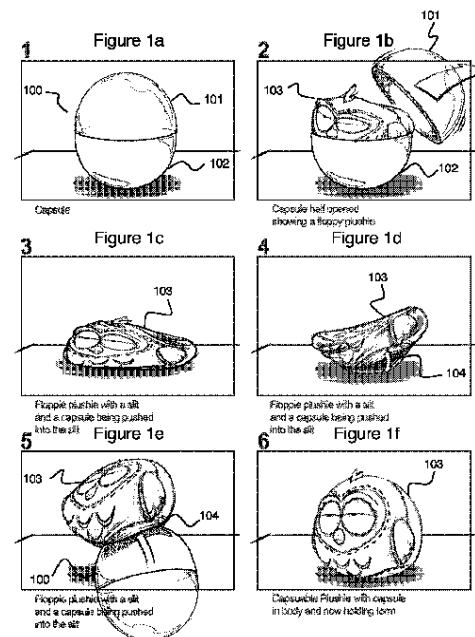
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 玩具

(57) 【要約】

本発明は、カプセル玩具に関する。カプセル玩具は、2つの部分：カプセルの本体を形成する1つまたは複数の構成要素を備え、かつ取り出し可能な玩具をはめ込むように構成されるカプセルと、本体を備え、かつカプセル内にはめ込まれるように構成される玩具とを含む。玩具の本体は、カプセルから取り出されると、カプセルの構成要素の少なくとも1つを受け入れるように構成される。玩具も説明される。

【選択図】 図1a - f



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

カプセル玩具において、
カプセルであって、前記カプセルの本体を形成する 1 つまたは複数の構成要素を備え、
かつ取り出し可能な玩具をはめ込むように構成されるカプセルと、
本体を備え、かつ前記カプセル内にはめ込まれるように構成される玩具と
を含み、

前記玩具が前記カプセルから取り出された後、前記玩具の前記本体が前記カプセルの少なくとも 1 つの構成要素を受け入れるように構成されることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のカプセル玩具において、前記玩具が前記カプセル内にはめ込まれるとき、前記玩具が折りたたまれた状態であり、および前記玩具が前記カプセルから取り出され、かつ前記玩具の前記本体が前記カプセルの前記少なくとも 1 つの構成要素を受け入れるとき、前記少なくとも 1 つの構成要素が前記玩具を形成された状態に変えることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のカプセル玩具において、前記玩具が軟質玩具であることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のカプセル玩具において、前記玩具の前記本体の少なくとも一部が柔軟な材料から形成されることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のカプセル玩具において、前記玩具の前記本体が柔軟な靴下から形成されることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載のカプセル玩具において、前記玩具の前記本体が開口を備えることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のカプセル玩具において、前記玩具の前記本体が前記開口を介して前記少なくとも 1 つの構成要素を受け入れることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のカプセル玩具において、前記開口が封止可能であることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のカプセル玩具において、前記開口がファスナによって封止可能であることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 10】

請求項 9 に記載のカプセル玩具において、前記ファスナが、面ファスナ、ジッパーファスナ、および前記玩具の前記本体の材料の折り重なりの組から選択されるものであることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 の何れか 1 項に記載のカプセル玩具において、前記カプセルが複数の構成要素を備えることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 12】

請求項 11 に記載のカプセル玩具において、前記カプセルが、構成要素の一方を他方から切り離すことによって開放可能であることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 13】

請求項 12 に記載のカプセル玩具において、前記カプセルから取り出し可能となった後、前記カプセルが前記複数の構成要素から再形成されるように構成され、および前記玩具が前記再形成されたカプセルを受け入れるようにさらに構成されることを特徴とするカプセル玩具。

10

20

30

40

50

セル玩具。

【請求項 1 4】

請求項 1 乃至 1 3 の何れか 1 項に記載のカプセル玩具において、前記玩具の前記本体が、前記玩具の外部特徴の少なくとも一部を形成するために前記カプセルの少なくとも 1 つの構成要素を受け入れるように構成されることを特徴とするカプセル玩具。

【請求項 1 5】

本体を備え、かつカプセル内にはめ込まれるように構成される玩具において、前記玩具が前記カプセルから取り出された後、前記玩具の前記本体が、前記カプセルの本体を形成する構成要素の少なくとも 1 つを受け入れるように構成されることを特徴とする玩具。

【請求項 1 6】

本明細書において図に関連して説明されるカプセル玩具。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、玩具の分野におけるものである。より詳細には、しかし限定されるものではないが、本発明はカプセル玩具に関する。

【背景技術】

【0002】

玩具をパッケージ化するための 1 つの機構は、カプセルによるものである。カプセルは、多くの場合、内部の玩具へのアクセスを提供するために使用者が開けることができる 2 つの部分から形成される。

【0003】

カプセル玩具の利点は、蓄えることができ、自動販売機から提供できることである。これらの玩具はアジアで非常に人気があり、ガシャポン、ガシャ、またはガチャとして知られている。

【0004】

カプセル玩具の欠点は、カプセルの体積が可能な玩具の設計を制限することである。

【0005】

先行技術の欠点を克服するか、または少なくとも有用な代替案を提供するカプセル玩具を提供することが本発明の目的である。

【発明の概要】

【0006】

本発明の第 1 の態様によると、カプセルであって、カプセルの本体を形成する 1 つまたは複数の構成要素を備え、かつ取り出し可能な玩具をはめ込むように構成されるカプセルと、本体を備え、かつカプセル内にはめ込まれるように構成される玩具とを含み、玩具がカプセルから取り出された後、玩具の本体がカプセルの少なくとも 1 つの構成要素を受け入れるように構成される、カプセル玩具が提供される。

【0007】

本発明の他の態様は、特許請求の範囲で説明される。

【図面の簡単な説明】

【0008】

ここで、本発明の実施形態が単なる例示として添付図面を参照して説明される。

【0009】

【図 1 a】図 1 a は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 1 b】図 1 b は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 1 c】図 1 c は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 1 d】図 1 d は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 1 e】図 1 e は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 1 f】図 1 f は、本発明の実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 2 a】図 2 a は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

10

20

30

40

50

【図 2 b】図 2 b は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 2 c】図 2 c は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 2 d】図 2 d は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 2 e】図 2 e は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

【図 2 f】図 2 f は、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具を示す。

【発明を実施するための形態】

【0010】

本発明は、玩具の本体が、カプセルから取り出されたとき、カプセルの少なくとも一部を受け入れるように構成される、カプセル玩具を提供する。

【0011】

10

本発明者は、軟質玩具（「人形」など）がカプセル玩具としてパッケージ化されることに適していないことを認識した。なぜなら、一般的なカプセル寸法内にはめ込まれるように寸法決めされる軟質玩具があまりにも小さく、消費者によって適切に使用可能ではないからである。

【0012】

本発明者は、カプセルの本体を形成する構成要素が、カプセル内にはめ込まれるように折りたたまれた人形に形状および形態を提供するために再利用できることを発見した。

【0013】

図 1 a ~ 1 f において、本発明の実施形態によるカプセル玩具が説明される。

【0014】

20

カプセル 100 が図 1 a に示される。カプセル 100 は、2つの構成要素 101 および 102 を備える。2つの構成要素 101 および 102 は、カプセル 100 の本体を形成するように相互に係合する。2つの構成要素 101 および 102 は、一方の構成要素の縁が他方の蓋を覆う張力によって相互に係合される。2つの構成要素 101 および 102 を係合するための代替的な手段は、たとえば、一方の構成要素が他方の上に螺合されるねじりにより、1つもしくは複数の留め金により、または接着剤もしくはテープなどの追加の接着製品により可能である。

【0015】

また、2つの構成要素 101 および 102 がヒンジを介して連結されてもよく、または構成要素 101 および 102 がまったく連結されなくてもよい。

30

【0016】

代替的な実施形態において、カプセル 100 は、単一の構成要素または3つ以上の構成要素を備えてもよい。3つ以上の構成要素は、閉状態であるとき、カプセルの本体を形成するように構成されてもよい。

【0017】

使用者によるカプセル 100 の開封が図 1 b に示される。2つの構成要素 101 および 102 は互いから解放され、軟質玩具 103 がカプセル 100 の本体内に示される。軟質玩具 103 は、カプセル 100 の本体内にはめ込まれ得るように折りたたまれた状態である。

【0018】

40

軟質玩具 103 は、織物またはシリコンなどの柔軟な材料から構成されてもよい。

【0019】

縫合、詰め物をした織物形状、プラスチック、および/または木製もしくは金属製要素（たとえば、ばね）により、さらなるディテールを軟質玩具 103 の材料に加えることができる。

【0020】

玩具 103 は、ゴムまたは圧縮可能なプラスチックから作られる玩具など、人形または別の変形可能な玩具などの軟質玩具でもよい。

【0021】

玩具 103 は、玩具 103 にさらなる機能を提供するために電子部品を含んでもよい。

50

電子部品は、移動、光、音、および／または通信に応答して光、音、モータによる動きおよび／または通信を発生させるように構成されてもよい。

【0022】

カプセル100から完全に取り出された後の折りたたまれた軟質玩具103が図1cに示される。

【0023】

図1dに示されるように、軟質玩具103は、使用者が開けることができる開口104またはスリットを含む。軟質玩具103は、靴下の開口104がカプセル100を受け入れることができるような柔軟な靴下として形成されてもよい。代替的な実施形態において、軟質玩具103は、面ファスナ、ジッパーなどのファスナ手段によって結合できる2つ以上の部分から形成されてもよく、それにより、軟質玩具103は、カプセル100の全部または一部を囲むように結合することができる。

【0024】

カプセル100は、2つの構成要素101および102から再形成して、図1eに示されるように軟質玩具103の開口104に押し込むことができる。

【0025】

軟質玩具103は、カプセル100が完全に軟質玩具103の本体内にあり、開口104が封止された図1fに示される。開口104は、軟質玩具の材料の折り重ね、面ファスナ、またはジッパーなどのファスナによって封止されてもよい。

【0026】

カプセル100が軟質玩具103を形づくり、軟質玩具103が折りたたまれた状態から形成された状態に変わったことが分かる。

【0027】

代替的な実施形態において、玩具103の本体は、カプセル100が玩具103の外部特徴の一部を形成するようにカプセル100を受け入れる。

【0028】

図に示されるカプセルの形状は単なる例示であり、他のカプセル形状が使用されてもよいことが理解されるであろう。

【0029】

図2a～2fにおいて、本発明の代替的な実施形態によるカプセル玩具が説明される。

【0030】

カプセル200が図2aに示される。カプセル200は、2つの構成要素201および202を備え、2つの構成要素201および202は、図1aに関して説明されるように、カプセル200の本体を形成するように相互に係合する。

【0031】

使用者によるカプセル200の開封が図2bに示される。2つの構成要素201および202は互いから解放され、軟質玩具203がカプセル200の本体内に示される。

【0032】

カプセル200から完全に取り出された後の折りたたまれた軟質玩具203が図2cに示される。

【0033】

図2dに示されるように、軟質玩具203は、使用者が開けることができる開口204またはスリットを含む。軟質玩具203は、靴下の開口204が構成要素のうちの1つ201または202を受け入れることができるような柔軟な靴下として形成されてもよい。

【0034】

カプセル200の構成要素のうちの1つ(本例では、201)は、図2eに示されるように軟質玩具203の開口204に押し込まれる。

【0035】

軟質玩具203は、カプセル200の構成要素201が完全に軟質玩具203の本体内にあり、開口204が封止された図2fに示される。

10

20

30

40

50

【 0 0 3 6 】

本実施形態において、それは、軟質玩具 2 0 3 を形づくり、折りたたまれた状態から形成された状態に変えるカプセル 2 0 0 の 1 つの構成要素 2 0 1 または 2 0 2 であることが分かる。

【 0 0 3 7 】

図 1 a ~ 1 f のカプセル玩具に関して説明された特徴は、図 2 a ~ 2 f のカプセル玩具にも適用可能であり得ることが理解されるであろう。

【 0 0 3 8 】

本発明のいくつかの実施形態の潜在的な利点は、カプセルより大きい玩具をカプセルによる方法によって提供でき（たとえば、使用可能な軟質玩具を標準寸法のカプセル玩具として提供でき）、カプセルの一部が玩具に形態を提供するために再利用され、それにより廃棄物が削減されることである。

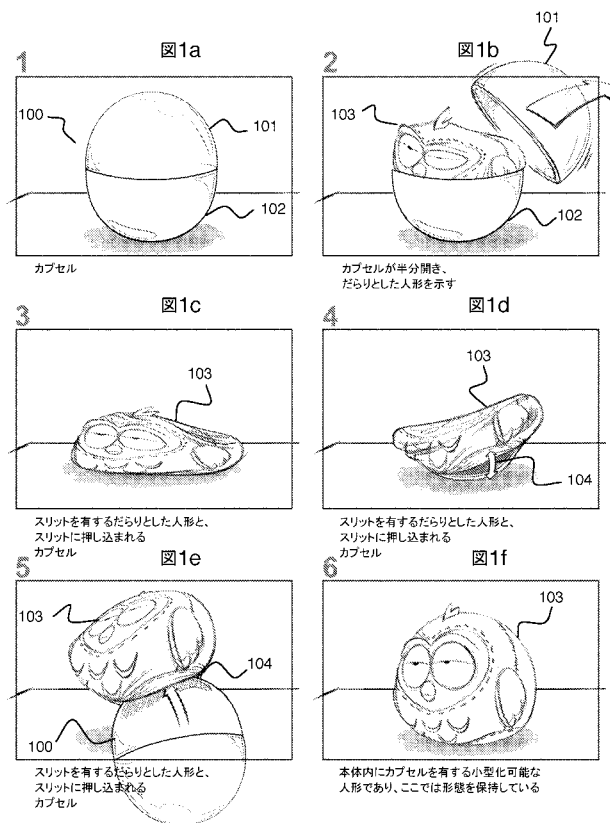
【 0 0 3 9 】

本発明がその実施形態の説明によって示され、実施形態がかなり詳細に説明されたが、添付の特許請求の範囲をそのような詳細に限定することも、またはいかなる意味においても制限することを本出願人は意図しない。さらなる利点および修正形態は当業者に容易に明らかとなる。そのため、そのより広い態様における本発明は、特定の詳細、代表的な機器および方法、ならびに示され説明された例示的な実施例に限定されない。したがって、本出願人の一般的発明概念の趣旨または範囲から逸脱しない範囲でそのような詳細から逸脱してもよい。

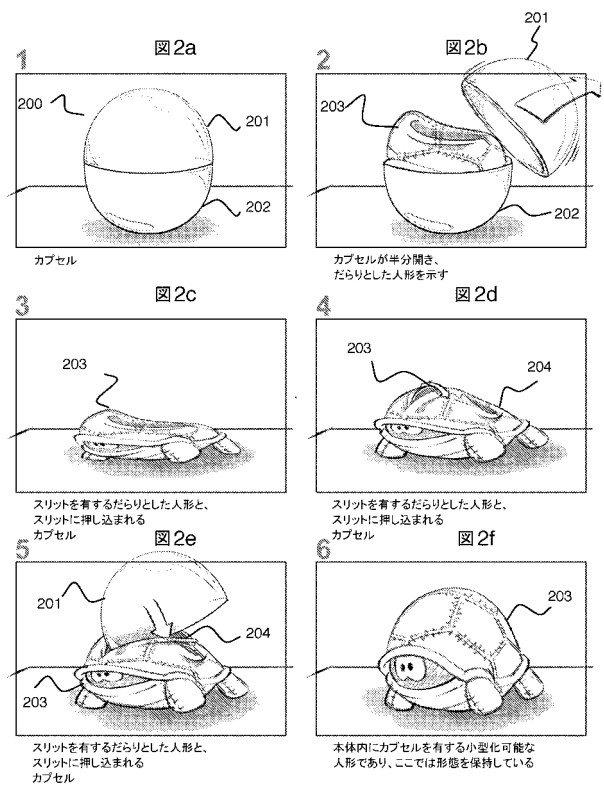
10

20

【 図 1 a - f 】



【 図 2 a - f 】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/GB2016/051013

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. A63H3/50 A63H3/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

A63H

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 2002 248277 A (BIGIN KK) 3 September 2002 (2002-09-03) claims 1,2; figures 1-3 -----	1-16
X	US 2012/094571 A1 (KOVENS BRIAN [US]) 19 April 2012 (2012-04-19) claims 1-10; figures 1-3 -----	1-8, 11-16
X	US 4 881 915 A (LIAW J Y [TW]) 21 November 1989 (1989-11-21) claims 1-13; figures 1-4 -----	1-4,6,7, 15
X	US 4 413 442 A (MCSWEENEY ANDREA [US]) 8 November 1983 (1983-11-08) claims 1-8; figures 1-8 -----	1-16

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

A document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

E earlier application or patent but published on or after the international filing date

L document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

O document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

P document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

T later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

X document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

Y document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

& document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

2 August 2016

Date of mailing of the international search report

06/09/2016

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel: (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Shmonin, Vladimir

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/GB2016/051013

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
JP 2002248277	A	03-09-2002	NONE	

US 2012094571	A1	19-04-2012	NONE	

US 4881915	A	21-11-1989	NONE	

US 4413442	A	08-11-1983	NONE	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US